

## 放射線測定器貸出に当たっての参考資料（案）

### 測定の仕方

- ・ 測定器は、電源を入れたときから測定を始めます。測定をしたい場所で電源を入れてください。
- ・ 測定値は「マイクロシーベルト／時」に設定されています。
- ・ 画面に表示されている測定誤差が±20%以下になって、数値が落ち着いてから数値を読んでください。
- ・ 市での測定は地表から50cmの高さで行っております。

### 家庭内で放射線量の高い場所

- ・ 雨どいの周辺
- ・ 草むら
- ・ 雨水が流れる場所で、ごみや泥などがたまりやすい場所
- ・ 雨水が垂れる場所（変色しているような場所）

### 市で実験した家屋、庭の放射線量低減の状況

- ・ 雨どい周辺の土などを直径50cm、深さ3～5cm取り除いたところ、放射線量は8%～78%低減しました。（雨どい4箇所）
- ・ 庭の芝と表土を5cm程度取り除いたところ、放射線量は51%低減しました。
- ・ 犬走りの洗浄をしたところ、放射線量は16%低減しました。特に雨水が垂れて変色していた部分は42%の低減となりました。

- ・庭木の剪定を行ったところ、放射線量は５％低減しました。
- ・通路のインターロッキングを高圧洗浄機で洗浄したところ、放射線量は７％～４８％低減しました。
- ・室内は箒、雑巾を使って清掃したところ、放射線量は１０％～２６％低減しました。

※低減割合は地表から５cmの測定値の比較によるものです。

（詳細は別紙広報なすしおばら９月５日号の記事を参照ください）

### **作業に当たってのご注意**

- ・マスク、手袋をして行いましょう。
- ・使ったマスク、手袋、たわしなどは可燃ごみとして処分しましょう。
- ・使ったシャベルなどは良く洗いましょう。
- ・作業時に着ていた服などは通常通り洗濯しましょう。
- ・土や砂利を取り除いた場合は、土のう袋に入れ、さらにビニール袋に入れ、敷地内の人の立ち入らない場所に保管するか、または穴を掘って埋めてください。埋めた場合は２０cm程度覆土してください。

#### ◆連絡先

- ・本庁環境対策課：０２８７－６２－７１４１
- ・西那須野支所市民福祉課：０２８７－３７－５１０４
- ・塩原支所総務福祉課：０２８７－３２－２９８８
- ・箒根出張所：０２８７－３５－２５１１

# 放射線量の低減実験を行いました

東日本大震災による東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故により、多くの放射性物質が放出されました。

結果として、本市でも放射性物質が地表に降り積もり、一部地域では毎時1マイクロシーベルトを超える放射線量が確認されています。

市では各家庭において受ける放射線量を減らす方策を実験することにより、多くの市民が抱える放射線に対する不安を少しでも解消したいと考えています。

なお、実験内容は福島県で行われている除染実験などを参考に、一般家庭でできる範囲のものとして実施しました。

## 低減実験の内容

実験日 8月9日

場所 遅沢地区

### 実験内容

#### 《屋内》

- (1) 箒での掃き掃除
- (2) ぞうきんでの拭き掃除
- (3) サッシのレールの拭き掃除
- (4) ガラス戸、網戸の拭き掃除

#### 《屋外》

- (1) 庭木の剪定

- (2) 芝生の刈り取り
- (3) 芝と表土の除去
- (4) 砂利の洗浄
- (5) 雨どい周辺の清掃
- (6) 犬走りの清掃
- (7) 通路の洗浄

### 実験の準備

○**装備品** 長靴、軍手、ゴム手袋、長袖、長ズボン、帽子、マスク、タオル

○**道具類** スコップ、箒、バケツ、ぞうきん、鎌、剪定ばさみ、ゴミ袋、土のう袋、デッキブラシ、たわし、洗剤(クレンザー)、ホース、高圧洗浄機

### 実験結果

実験前後の測定の結果は、下表のとおり

※測定は50cmの高さと5cmの高さで実施

#### 《屋内》

- (1) 箒を使って室内のごみを取り除いた。なお、掃除機は排気口から吸い込んだ放射性物質を吐き出してしまうことがあるといわれていることから、掃除機は使用しなかった
- (2) 掃き掃除後、ぞうきんを使って床の拭き掃除をした

- (3) アルミサッシのレールにたまったほこりの拭き掃除をした
- (4) 窓ガラスと網戸の拭き掃除をした

#### 《屋外》

- (1) 剪定ばさみなどを使って庭木の剪定をした。剪定した枝や葉はゴミ袋に入れた
- (2) 芝生(約9㎡)の刈り取りをした。刈った芝は集めてゴミ袋に入れた
- (3) 芝生(約9㎡)をはがし、表土とともに約3cm削り取った。削り取った芝と表土は集めてゴミ袋に入れた
- (4) 砂利敷きの砂利(約1㎡)を集めて、米を研ぐ要領でバケツ内で洗った
- (5) 雨どいの周辺の表土を剥ぎ取り、ゴミ袋に入れた
- (6) 犬走りのコンクリートをデッキブラシとたわしで洗剤を使い洗った
- (7) インターロッキングを敷いた通路を高圧洗浄機で洗浄した

#### 《屋内》

測定場所	実験前	実験後
和室	0.18 (0.21)	→ 0.18 (0.19)
縁側	0.24 (0.27)	→ 0.24 (0.20)

#### 《屋外》

測定場所	実験前	実験後
庭木の下	0.60 (0.82)	→ 0.67 (0.78)
芝生の上 (刈込のみ)	0.59 (0.77)	→ 0.57 (0.80)
芝生の上 (表土除去)	0.57 (0.80)	→ 0.46 (0.38)
砂利の上	(0.54)	→ (0.53)
雨どい①	(2.65)	→ (0.58)
雨どい②	0.84 (1.91)	→ 0.70 (1.01)
雨どい③	0.79 (1.16)	→ 0.69 (1.07)
雨どい④	0.69 (1.47)	→ 0.58 (0.61)
犬走り	0.37 (0.31)	→ 0.34 (0.26)
雨どいから水が 落ちる部分	0.51 (0.94)	→ 0.44 (0.55)
通路① (インターロッキング)	0.69 (0.57)	→ 0.68 (0.53)
通路② (インターロッキング)	0.60 (0.74)	→ 0.45 (0.39)

50cmの高さで測定、( )内は5cmの高さ  
測定値の単位：マイクロシーベルト/時

- (1) 今回剥ぎ取った表土等は、敷地内にゴミ袋ごと埋めた
- (2) 手袋、マスク、たわし、ぞうきんなどは実験後に廃棄した
- (3) ほかの道具類は使用後、よく洗った
- (4) 作業に参加した人は、被ばくを防止するため作業後にうがいをし、シャワーで汗と汚れを落とした
- (5) 使用した衣服は普通に洗濯して再使用している

### ○高い放射線量の場所

今回、高い放射線量が測定されたのは、雨どい出口周辺と雨どいから水が落ちる犬走りでした。

一般に雨水が集まりやすい場所や排水溝などは放射性物質が集積しやすいため、

できるだけ近づかないなど注意が必要です。

### 実験を終えて

屋内は清掃がされている場所であるためか、あまり低減しませんでした。

屋外は、地表から5cmの高さでの測定結果は実験前と比べておおむね半減以下になりましたが、地表から50cmの高さでは目立った低減はありませんでした。

これらのことから、ある程度空間放射線量を低減することができると考えられます。各家庭での条件は異なりますので、市民の皆さんには冷静な判断のうえ、この実験が参考になればと思います。

### 問い合わせ

### 環境対策課

☎0287(62)7141